HF/VHF（50MHz）帯用バラン（平衡ー不平衡変換器）

DIAMOND ANTENNA

BU55

取扱説明書

このたびは、ダイヤモンドアンテナをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに読めるようこの取扱説明書は大切に保管してください。

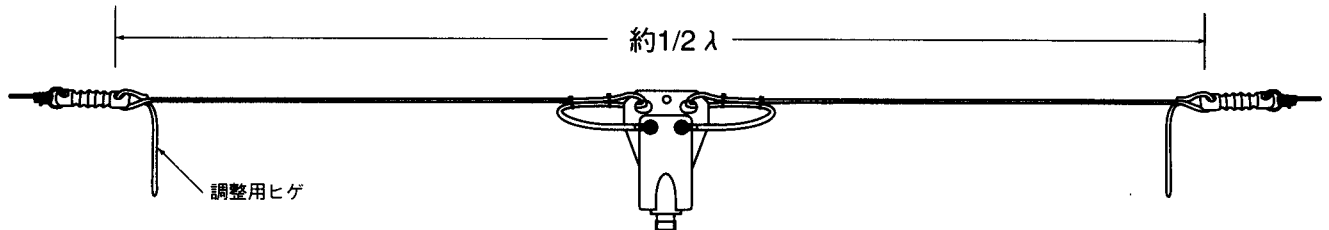
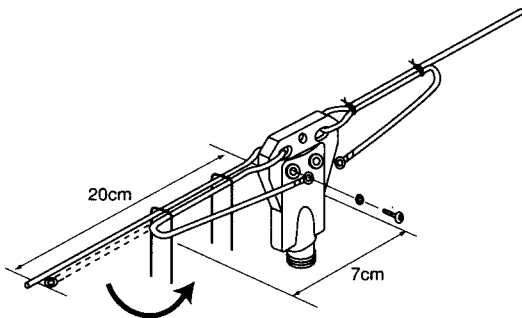
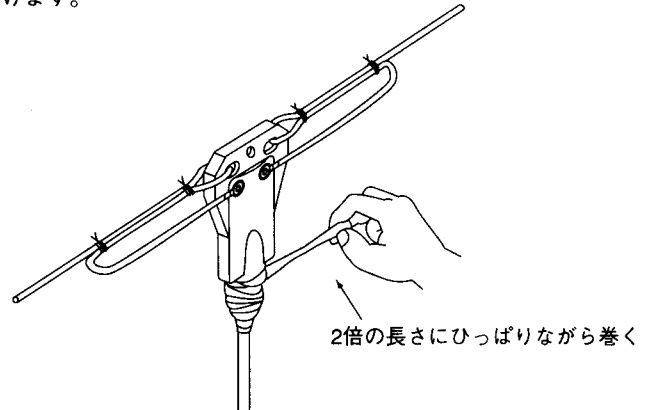
●特長

ダイポールアンテナなどの平衡型アンテナに、同軸ケーブルで給電する場合、不平衡電流が生じます。この不平衡電流は、電波の指向性を乱すばかりでなく、ケーブルからの電波の輻射によりTVI、BCIなどの原因にもなります。BU55はこの不平衡電流を防止し、アンテナの特性を向上させ、TVI、BCIなどを防止します。また、HF/VHF（50MHz）の広帯域設計です。

●用途（下記のアンテナに使用できます）

ダイポールアンテナ、八木アンテナ、キュピカルクワッドアンテナ、などのHF/VHF帯平衡型アンテナ。

●取付使用例

1. ダイポールアンテナの場合は、下図のようにして使用します。エレメントの先端を少し長めにしておき、SWRを見ながらエレメント（調整用ヒゲ）をカットして調整すると良いでしょう。また、マルチバンドでご使用になりたい場合はエレメントを２本づつ取り付けても結構です。
2. エレメントの先端にラグ端子をハンダ付けしバランに20cm位通し、ひもで縛ります。そして、ラグ端子をバラン端子に付属のスプリングワッシャー・ビスで固定してください。

3. バランに同軸ケーブルを接続します。そして防水のためのコネクターに自己融着テープは1.5～2倍にひっぱりながら巻きつけます。

●ご注意

1. SWRの下がりきらない場合は、地面、建物などの影響が考えられますので、アンテナの高さを変えてみると良いでしょう。
2. エレメントに導体抵抗の高いものを使用しますと、SWRが悪くなることがあります。

●定格

周波数	：3MHz～75MHz
インピーダンス	：50Ω　1：1
耐入力	：500W　PEP
重量	：105g

■お買い上げいただいた製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。
■本アンテナの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2001年5月　初版発行
第一電波工業株式会社

第一電波工業株式会社　国内事業部　〒350-0022 埼玉県川越市小中居中通445-1　TEL.0492-30-1220（代）　FAX.0492-30-1223
DIAMOND ANTENNA CORPORATION Miyata Building No. 15-1, 1-chome　Sugamo, Toshima-ku,Japan 170-0002 TEL.03-3947-1411 FAX.03-3944-2981